



社会福祉協議会会員募集にご協力をお願いします



春日井市社会福祉協議会では、本会の事業に賛同いただける方を会員として募り、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らすことのできる地域づくりを進めるため、その会費を地域福祉活動の財源としています。より多くの皆様に活動の趣旨をご理解いただき、今年度もご加入いただきますよう、よろしくお願いたします。

会費の種別と金額(年間)

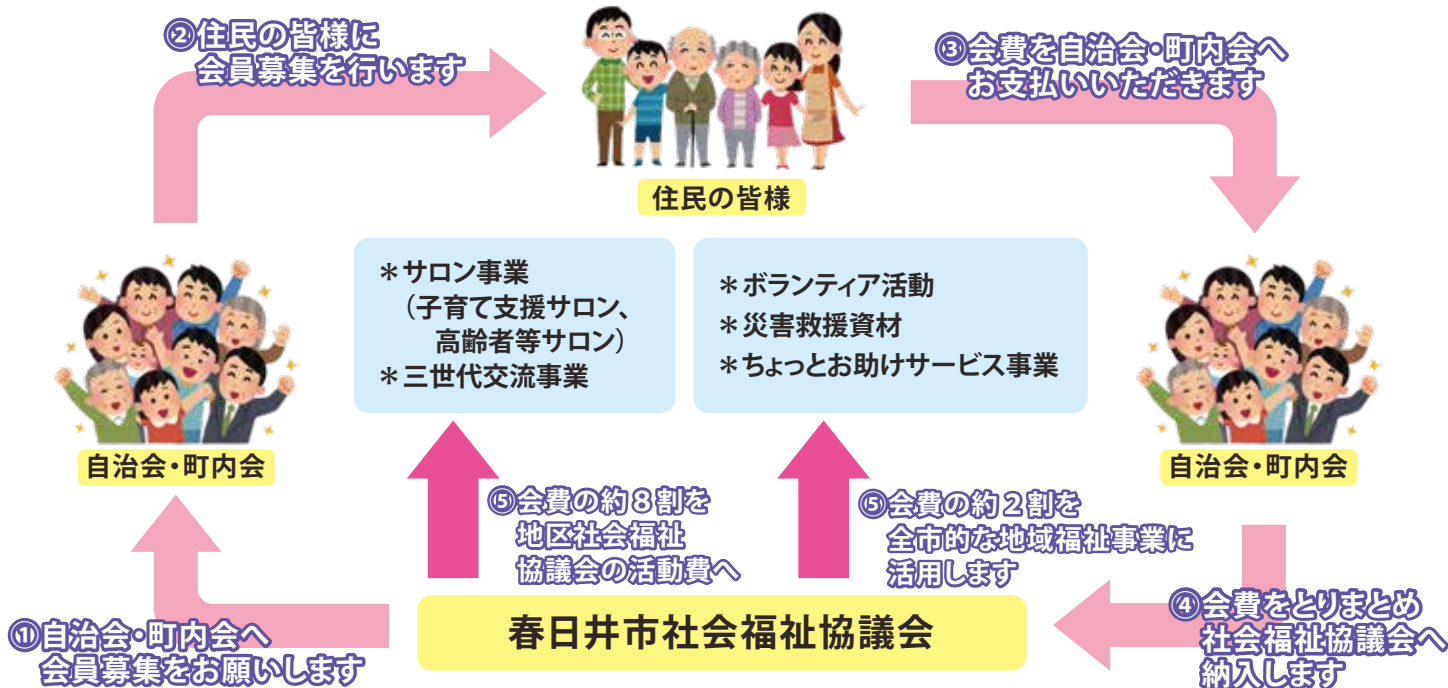
世帯会員 300円

世帯特別会員 1,000円

法人・団体会員 3,000円

特別会員 10,000円以上

会員募集の流れ



主な予定

- 6月1日(火)～9月30日(木) 社会福祉協議会会員募集期間(地域支援課)
- 6月15日(火) ボランティアサロン(地域支援課)
- 7月3日(土) レインボーフリマ&赤い羽根共同募金古本バザール(福祉の里)
- 7月11日(日) 児童センターまつり(児童センター)
- 7月15日(木) ボランティアサロン(地域支援課)
- 7月17日(土) ハッピーコンサート(福祉の里)
- 8月3日(火)～25日(水) 青少年ボランティアスクール(地域支援課)
- 9月1日(水)～30日(木) ボラン☆タイム(ボランティア月間)(地域支援課)
- 9月11日(土) (予備日25日(土)) ちょいボラ体験(公園遊具ペンキ塗り・簡易瓦つくり)(地域支援課)
- 9月18日(土) ハッピーコンサート(福祉の里)

「ほらら」
ボランティアセンター
マスコットキャラクター



令和3年度 春日井市社会福祉協議会事業計画及び予算

本会は、令和2年3月に市と策定した「春日井市地域共生プラン」に基づき、本プランの基本理念である「誰もが主役 共に支え合う 安心と温もりのまちづくり」の実現に向け、市と緊密な連携を図り地域福祉に係る事業を実施しています。

現在、新型コロナウイルス感染症という未曾有の災禍に見舞われており、我が国においても社会活動に係る行動変容が強く求められています。これを受け、本会では感染予防を徹底するとともに事業内容及び実施方法について適切に検討を行い、地域住民やボランティア団体等の多様な主体の参画を得て、地域共生社会の実現に向けた不断の取り組みを今後も継続します。

令和3年度から、多様な福祉ニーズに応える新たなサービスを提供するため、令和2年11月30日でサービスの提供を終えた介護サービスセンターの建物に第一希望の家を移転して、障がい児、障がい者及び高齢者の共生型施設としてサービスの提供を開始しています。また、新たに児童発達支援事業の機能を強化した「児童発達支援センター」を市から受託し、本会がこれまで培った専門知識・経験を活かし、地域の障がい児及びその家族への相談、障がい児を預かる施設への援助・助言を行い、地域の中核的な療育支援施設としての期待に応えるべく事業に取り組みます。

自主事業、市及び愛知県社会福祉協議会の委託事業につきましては、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員を始めとする福祉関係者・団体及び行政と連携、協力を図り、事業を着実に進めます。

指定管理事業につきましては、本会が管理運営する施設において、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底を図り、管理業務計画書に沿って適切に事業を進めます。また、地域住民との交流・連携につきましては、新型コロナウイルス感染症の動向等を鑑みて、感染予防対策の徹底を前提とした内容及び方法を熟慮して適切に取り組みます。

令和3年度総予算額 16億9,388万4千円

自主運営事業 (2億7,156万円)

令和3年度は、正規職員の定年退職者の増加などにより、前年対比で657万6千円の増額を見込んでいます。

- **総務**
役員会の開催、職員研修、社会福祉事業功労者の顕彰など
- **地域支援**
会員募集の推進、地区社協への支援、福祉教育の推進、ボランティア活動の推進、災害救援体制の強化、広報活動の推進、各種地域福祉行事の開催など
- **福祉サービス**
ちょっとお助けサービス事業、家具等転倒防止器具取付事業、にこにこヘルプサービス事業、訪問型緩和基準サービス事業
- **総合支援**
指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業

指定管理事業 (12億2,980万9千円)

指定管理事業については、子どもの家の利用者の増加などにより、前年対比で4,241万2千円の増額を見込んでいます。

母子の家、総合福祉センター、福祉文化体育館、福祉の里、子どもの家、第一希望の家、第二希望の家、福祉作業所

受託事業 (1億9,251万5千円)

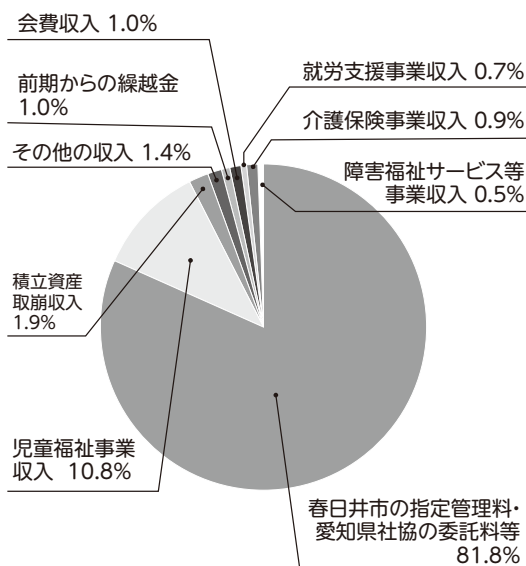
愛知県社会福祉協議会から受託している生活福祉資金貸付事業の事務増大などにより、前年対比で882万3千円の増額を見込んでいます。

- **市受託事業**
地域福祉コーディネーター事業、にこにこヘルプサービス事業(一部自主事業)、高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業、権利擁護センター事業、訪問型緩和基準サービス事業(一部自主事業)、地域包括支援センター事業、基幹相談支援センター事業、基幹型地域包括支援センター事業、生活困窮者自立支援事業
- **県社会福祉協議会受託事業**
生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業

(単位:千円)

収入

16億9,388万4千円

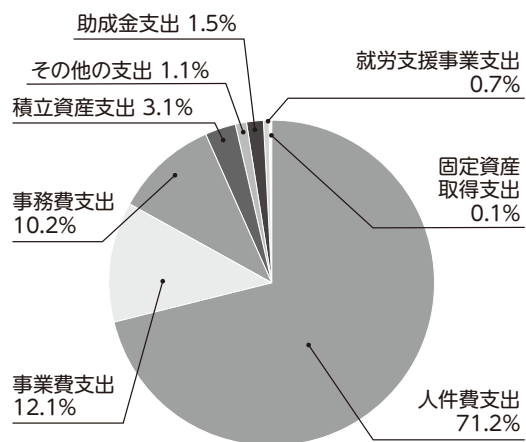


内 訳	予 算 額		増 減
	令和3年度	令和2年度	
会費収入	16,650	17,000	Δ 350
春日井市の指定管理料及び委託料、県社協の委託料等	1,388,235	1,350,247	37,988
介護保険事業収入	14,645	16,211	Δ 1,566
児童福祉事業収入	182,844	182,081	763
障害福祉サービス等事業収入	8,201	2,865	5,336
就労支援事業収入	12,457	12,626	Δ 169
積立資産取崩収入	31,413	16,893	14,520
前期からの繰越金	16,464	16,392	72
その他の収入	22,975	21,758	1,217
合 計	1,693,884	1,636,073	57,811

(単位:千円)

支出

16億9,388万4千円



内 訳	予 算 額		増 減
	令和3年度	令和2年度	
人件費支出	1,204,139	1,148,871	55,268
事業費支出	205,760	200,978	4,782
事務費支出	173,330	170,379	2,951
積立資産支出	52,378	54,099	Δ1,721
その他の支出	18,968	20,436	Δ1,468
助成金支出	26,247	27,494	Δ 1,247
就労支援事業支出	12,457	12,626	Δ 169
固定資産取得支出	605	1,190	Δ 585
合 計	1,693,884	1,636,073	57,811

本会へのご寄附ありがとうございました。

(令和3年2月~令和3年4月)

- OKB社会貢献クラブ
- 株式会社ウエダ
- 株式会社ウエダ社員一同
- 58年次会
- 匿名2件

(順不同・敬称略)

講座・イベントのお知らせ

福祉文化体育館

〒486-0857
(サン・アビリティーズ春日井) 春日井市浅山町一丁目2番61号 ☎ 84-2611 FAX 84-3933

レクリエーション教室

参加無料 定員 各10人

～障がいのある人もない人も一緒に楽しもう～

日時 7月18日(日) 午前10時から午前11時30分まで
内容 ひもの両端についたボールを投げて得点を競う「ラダーゲッター」やレクダンスを楽しむ
講師 レク指導者クラブピエロ
対象 ①障がい児・者とその家族、介助者
※介助者が必要な人は保護者同伴
②小学生以上の人 ※小学生低学年は保護者同伴
申込方法 6月10日(木)午前10時から直接か電話、FAXで申込み(*先着順)
※講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、障がい名、手帳の有無をご連絡ください



(予告) 9月19日(日)、10月3日(日)にも予定しています。※詳細はホームページに掲載予定

クラフトアート教室

参加無料 定員 10人

日時 7月24日(土)
午前10時から午前11時30分まで
内容 染め和紙でオリジナルうちわを作る
講師 伊藤由紀子
対象 障がい児・者とその家族、介助者
※介助者が必要な人は保護者同伴
申込方法 6月6日(日)午前10時から直接か電話、FAXで申込み(*先着順)
※講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、障がい名、手帳の有無をご連絡ください



(予告) 12月4日(土)、25日(土)にも予定しています。※詳細はホームページに掲載予定

児童センターまつい

盛りだくさんのイベントがいっぱい!
家族みんなで遊びに来てね!
来場されるには予約が必要です。

とき 7月11日(日)
午前9時30分から午前11時30分まで
ところ 児童センター
催し物 ヨーヨー釣り、制作コーナー、ゲーム、フラダンスやコーラス 等

申込方法
6月20日(日)までに往復はがきに郵便番号、住所、氏名(参加者全員)、年齢、電話番号を記入のうえ、〒486-0857 浅山町一丁目2番61号へ

問い合わせ 児童センター ☎ 87-6866

福祉の里 レインボープラザ

〒480-0304
春日井市神屋町字引沢57番地1
☎ 88-7007

シニア運動セミナー

定員 各コース8人(抽選)

～筋トレ・脳トレ・老いをトレ みんなでアップ 心・筋・関～

日時 8月3日～11月13日の火～土曜日のうち希望する曜日(15回)
午前10時30分から正午まで
(水・木・金曜日は午後1時30分から午後3時までのコースもあります。)
内容 転倒、骨折予防を目的としたストレッチや筋力トレーニングなど
講師 春日井市スポーツ・ふれあい財団健康運動指導士
対象 運動不足や筋力の衰えを感じている市内在住の60歳以上の人
受講料 2,250円
申込方法 6月18日(金)までに、往復はがき(1人1枚)に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢と受講希望曜日(第1希望、第2希望)、水・木・金曜日の希望者は、午前又は午後も書いて、福祉の里レインボープラザ「シニア運動セミナー」係へ

福祉の里 レインボーフリマ & 赤い羽根共同募金古本バザール

福祉の里レインボープラザで、「フリーマーケット」と「赤い羽根共同募金古本バザール」を同日開催します!!
屋内で行われるフリーマーケットですので、気温や天候に左右されません!
快適な環境でお買い物をお楽しみください!

とき 7月3日(土) 午前10時から午後3時まで
※新型コロナウイルス感染状況によって、中止となる場合があります。
ところ 福祉の里レインボープラザ
春日井市神屋町字引沢57番地1

フリーマーケット

欲しかったあの商品やレアなものを探しにきてみてください。

問い合わせ
福祉の里レインボープラザ
☎ 88-7007



古本バザール



整理券を午前9時30分から福祉の里レインボープラザ入口前で配布します。

問い合わせ
春日井市社会福祉協議会
福祉サービス課
☎ 84-4199

新型コロナウイルス感染予防対策のために

- ※ 手指消毒やマスクの着用をお願いします。
- ※ 発熱や体調に不安がある方は、入館をお断りします。
- ※ 人数や時間による会場の入場規制を行う場合があります。
- ※ 感染者が発生した場合のために、連絡先を教えてください。
- ※ マイバッグをご持参ください。

認知症初期集中支援チームの紹介

認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、本人やその家族に早期に関わるチームです。チームは相談員(保健師・社会福祉士)と医師で構成しています。

認知症の心配がある人、必要な支援を受けられていない人などに、相談員が自宅に訪問し、簡単な認知症検査を行い、支援計画を立て支援をします。

認知症初期集中支援チームによる支援は、地域包括支援センターを通して利用できます。

このようなサインが出ていませんか？チェックしてみましょう

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 同じことを言ったり聞いたりする | <input type="checkbox"/> 慣れた所で道に迷った |
| <input type="checkbox"/> 物の名前が出てこなくなった | <input type="checkbox"/> 財布などを盗まれたという |
| <input type="checkbox"/> 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた | <input type="checkbox"/> ささいなことで怒りっぽくなった |
| <input type="checkbox"/> 以前はあった関心や興味が失われた | <input type="checkbox"/> 蛇口・ガス栓の締め忘れ、火の用心が
できなくなった |
| <input type="checkbox"/> だらしくなった | <input type="checkbox"/> 複雑なテレビドラマが理解できない |
| <input type="checkbox"/> 日課をしなくなった | <input type="checkbox"/> 夜中に急に起きだして騒いだ |
| <input type="checkbox"/> 時間や場所の感覚が不確かになった | |

3つ以上当てはまった方は、地域包括支援センターに相談しましょう。

① 地域包括支援センター坂下 ☎ 93-1314 担当区域 坂下中学校区	② 地域包括支援センター高森台・石尾台 ☎ 88-5829 担当区域 高森台・石尾台中学校区
③ 地域包括支援センター藤山台・岩成台 ☎ 92-7600 担当区域 藤山台・岩成台中学校区	④ 地域包括支援センター高蔵寺 ☎ 37-0780 担当区域 高蔵寺中学校区
⑤ 地域包括支援センター南城 ☎ 51-1840 担当区域 南城中学校区	⑥ 地域包括支援センター松原 ☎ 93-6066 担当区域 松原中学校区
⑦ 地域包括支援センター東部 ☎ 87-5377 担当区域 東部中学校区	⑧ 地域包括支援センター鷹来 ☎ 89-2391 担当区域 鷹来中学校区
⑨ 地域包括支援センター柏原 ☎ 89-3027 担当区域 柏原中学校区	⑩ 地域包括支援センター中部 ☎ 56-9166 担当区域 中部中学校区
⑪ 地域包括支援センター西部 ☎ 32-1117 担当区域 西部中学校区	⑫ 地域包括支援センター味美・知多 ☎ 33-8236 担当区域 味美・知多中学校区

にこにこヘルパーサービスの登録ヘルパーとして活動してみませんか!?

にこにこヘルパーサービスとは

日常生活で手助けが必要な方の家事などをお手伝いする有償の支え合い活動です。

その活動を担う登録ヘルパーをにこにこヘルパーと呼びます。

にこにこヘルパーの登録について

登録条件 ヘルパー資格の有無、性別、年齢は問いません。やる気のある方大歓迎です!!
※活動できる曜日、時間、内容を登録します。

活動報酬 1時間ごと600円

活動内容 買物、洗濯、掃除、調理の援助や散歩、お買物の同行、話し相手、徒歩での保育園の送り迎え、草取り、窓ふきなど、生活上の困りごとを援助していただきます。

キャリアアップ制度あり!!

にこにこヘルパーとして3か月間活動をすると、希望により介護保険の緩和型訪問サービス(家事支援のみ)のヘルパーとして活動することができます。(時給930円 交通費240円)



問い合わせ先
福祉サービス課 ☎84-7219

あなたもわたしも ボランティア、始めませんか



こんにちは!
ボランティアセンターマスコットキャラクターのぼららです♪
今日は、みなさんに春日井市内で行われているボランティア活動をご紹介します★
ぜひできることからボランティアを始めてみてください♪

ボランティア活動は誰もが住みやすい社会をつくるために、自分から進んで社会や人々のために活動することです。
ボランティア活動は…

「いつでも、どこでも、誰にでもできるもの」なんですよ



子どもから始められるボランティア

青少年ボランティアスクール

本会では、市と共催で夏休み期間中に、ボランティア活動を体験できる講座を行っています。高齢者・障がい者施設へ出向いて一緒にレクリエーションをしたり、植物園などでお花の手入れをしたり、色々なボランティアの中から体験できるので、自分に合ったボランティア活動を子どもの頃から始められます。

忙しいあなたも始められるボランティア

ちよいボラ体験

毎年9月に行うボラン☆タイム(ボランティア月間)では、短い時間や自宅にいてもできるボランティア活動(ちよいボラ)を行っています。食べきれない食材を収集するちよいボラ体験や、公園遊具のペンキ塗りちよいボラ体験など、お仕事や学校がお休みの日に気軽にできますよ★



じっくりボランティアを始めたい

オトナのボランティアスクール

18歳以上を対象としたボランティア活動を体験できる講座を市と共催で行っています。「何となく何か始めたい」



簡単な体操を教える
レクリエーションボランティアを体験

という方でも参加できるよう、色々なボランティア活動体験先から選んで活動してもらっています。

ボランティア相談

「自分に合うボランティア活動がどんなものかわからない」「ボランティアさんに来て欲しい」という方の相談にのる窓口を開



設しています。自分自身もボランティアをしているボランティアコーディネーターが相談にのってくれます。

開設時間：火～金曜日 午前9時から午後5時まで
(正午から午後1時までを除く)
場所：市民活動支援センター(ささえ愛センター)内
春日井市春見町3
☎ 84-3600



福祉電話事業の紹介

～いのちとこころをつなぎます～



ひとり暮らしに不安のある65歳以上の方を対象として、月曜日から金曜日(祝日及び年末年始除く)の午前8時30分から協力員が電話で安否確認を行います。ご希望の曜日でのみの利用も可能です。また、費用は無料でご利用いただけます。

協力員の話

福祉電話事業に協力させてもらっています。毎朝、利用者様の元気な声が聴けるとこちらも元気が出ます。利用者様の日々の変化に気を付けながら、陰で寄り添えるような存在になれたら嬉しいです。



おはようございます。
今日の体調はいかがですか？

今日も元気ですよ。毎朝ありがとう。



それはよかったです。
今日も一日お気をつけて
お過ごしくださいね。

問合せは

総合支援課 ☎ 27-5294
までお気軽にお問合せください。

嘱託職員募集!!

- 職 種 (1) 放課後児童支援員又は放課後児童支援員助手 (2) 保育士又は児童厚生員
- 採用予定数 (1) 12人程度 (2) 1人
- 給料等 (1) 放課後児童支援員 月額158,003円(昇給あり) 資格手当 月額10,000円
放課後児童支援員助手 月額147,432円(長期勤続により放課後児童支援員待遇になります。)
(2) 保育士又は児童厚生員 月額168,900円
※ 上記給料月額のほか賞与(令和2年度実績 4.45か月)、通勤手当(本会規定による)、退職手当あり。
- 採用年月日 令和3年8月1日
- 申込期間 令和3年7月2日(金)まで
- 採用試験日 令和3年7月12日(月)

▶ 受験資格等、詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.haru-syafuku.or.jp/>

子ども達の笑顔あふれる 明るく元気な職場です

子どもの家 夏季臨時職員大募集



- 仕事内容 利用児童の見守り等
- 期 間 令和3年7月21日(水)～令和3年8月31日(火)
- 時 給 950円(資格要件により1,080円)
- 手 当 本会の規定により通勤手当を支給
- 勤 務 地 市内30か所の子どもの家(勤務地は相談に応じます)
- 勤 務 時 間 午前8時～午後7時の間の1日3時間45分勤務
- 資 格 (保育士・教諭・社会福祉士等の)資格の有無を問いません

お気軽にお問合わせください

春日井市浅山町1丁目2番61号(総合福祉センター内)
総務課 ☎ 84-1011

災害救援ボランティアセンターとは？



大地震や風水害などで、春日井市内に大規模な災害が発生した場合、市内内外からのボランティアの受入体制を整備し、被災者の支援活動を行うために設置させるものです。

災害救援ボランティアの1日の流れ



①事前オリエンテーションで1日の流れや注意事項を聞いたのち、ボランティアの受付・保険の加入等を行います。



②受付したニーズの中から希望する活動を選択し、グループ編成をします。その後、資機材を受け取り、経路の確認等を行い、依頼先へ出発します。



④資機材を返却し、活動の報告をして活動は終了です。



③依頼先で活動を行います。



災害救援ボランティアセンターは、市民からのニーズの受付、活動資機材の確保、市内の被害状況の確認、市や他機関との調整を行います。また、活動者の体調の把握に努めています。

令和3年度も気軽に防災、減災活動に触れることができる災害救援ボランティア体験研修会を冬期に開催予定です。

災害救援ボランティアコーディネーターになりませんか？

是非ご参加ください

本会では、災害救援ボランティアコーディネーター養成講座を隔年で開催しております。今まで養成講座を受けていただいた方はなんと70人以上!!

令和2年度の養成講座では、現地での話を聞いたり、愛知県で出されている災害予測の状況などを知ることができました。令和4年度にも開催予定ですので、HPをチェックしてみてください。

